

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

団体名	特定非営利活動法人白神を守る会
活動タイトル	世界自然遺産白神山地 30周年記念植林と種苗活動の推進事業
活動地域	青森県鱒ヶ沢町 白神山地



地拵え後 2023.06.12日

【活動の目的・目標】

世界遺産になる前に伐採されたブナ林を復元・再生することが目的です。現在杉が生えている森に徐間伐を行いブナの苗木を植え替えをしています。ブナを植林して25年毎年「白神山地ブナ植樹フェスタ in 赤石川植樹祭」を開催し、今日までできました。今年は世界遺産登録30周年という佳節を迎え、記念すべき年となっています。



植樹風景 2023.06.25

【今回の活動で苦労した/工夫したこと】

昨年の線状降水帯発生で、町の中も床上浸水が多かったですが、山の方も土砂崩れが多く、現在も通行止めが続いている箇所があります。植林地に行く道路も一部崩落箇所があり、植林地の途中の林道も土砂や大きな岩を片づけて植林地に辿りつくという状態でした。上の写真は地拵えわした植林地の写真です。真ん中は植林をしている写真です。下は参加した小学3年生の女の子が地元紙の記者に取材を受けているところです。



取材を受ける小学生 2023.06.23

【活動の内容・成果】

開催回数：植樹祭は1回、草刈り作業5日

参加人数：植樹祭80人、草刈り作業延べ30人

達成率：100%

- ・地拵えは、6月の初め頃業者に委託して実施
- ・草刈り作業は、5月のゴールデンウィークに実施
- ・草むしり作業は、苗床が4か所もあるので、1か所3日で12日間実施した。
- ・植樹活動は、6月22日～26日まで跡片付けも含めて実施しました。

【団体概要】今年白神山地が日本の世界自然遺産として登録されて30周年の佳節を迎えました。広大な人の手が入っていないブナの森が残っていますが、周辺部の一部に杉林があり、ブナ林への復元・再生活動を実施しています。流域の森から種を拾い、里山で苗木に成長させたブナをまた、流域の森に植林する活動を続ける「ブナの森の復元・再生プロジェクト」を実施しています。

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



植樹活動を終えた参加者の集合写真です。場所が狭く、真正面から写真が撮れず少し横に撮っています。全員が写真に収まっていませんでした。

2023.06.25 実施



植樹祭用に苗床から掘り起こされた苗木です。4年間里山で種から育ててきた苗木です。スコップで掘るのは大変で、最近バックホーンを借りてきて掘っています。入れ物は大きなポットを購入して使用した。

2023.06.25 実施



植林地で植樹祭に参加した一般市民・大学生・高校生・小学生等が一般一本大きな穴を掘り苗木を植えてくれた。なるべく苗木の根は切らず植林している為に、根が細かく横にのびているので植林作業するのに、大きな穴を掘り、根が字目に出て乾燥しないように注意をうけて植林していた。

2023.06.25 実施



広葉樹の苗床で周辺部は草刈り機で草刈をするが、ビニールハウスの中では、苗木の周りを丁寧に草むしり作業をする。

2023.05.05 実施